

平成29年度「校外へ公開する研究授業」実施報告書

実施年月日(曜)	平成29年10月12日 (木)						
授業時間(時限)	13時30分～ 14時25分 (第5時限)						
公開学年・公開教科(公開授業名)	英語表現Ⅱ 3学年F講座(文系)						
授業者名	長谷川 絵里						
形態	初任研・ 10年研 ・教育課程研究委員会・ 小中高算数・数学研究会・その他() (○をつける)						
授業公開対象者	関係機関指導主事、高等学校教職員、本校職員						
授業参観者数	校内		校外			その他 ()	合計
	教職員	保護者	教職員	地域住民等	生徒		
	7人	人	3人	人	人	人	
校外の人々の参観にあたって特に配慮した取組	関係機関や各高等学校への事前連絡、および受付、校内案内の工夫。 校外の方にもご理解いただけるよう、指導案の工夫と配布。						
授業研究会の時間・参加者の範囲・参加人数・参加者から出された主な感想・意見	15時30分 ～ 16時20分						
成果と課題	<p>文法の学習においても、文章のリーディングおよび暗唱に比重を置く。さらにペアを交代しながらペアワークを行い、問題を出し合い、日本語でもヒントを出すことにより、自分の理解を深めたり、友達の理解を支援する体制づくりを行う。</p> <p>黒板を使わない手法により理解を深めさせ、文法を覚えて使えるようにしていくスタイルの追及を行った。</p> <p>リーディングのスタイル(パフォーマンス)にまで心を配る必要性。どこまで英語らしい読み方を求めていくのか。辞書指導の重要性について。電子辞書の有効な使い方などのトレーニングも必要である。</p>						